

協同組合横浜マーチャンダイジングセンター（MDC）第44回通常総会が、令和2年5月28日組合会館会議室において開催しました。新型コロナウイルスの影響下、過去初めての書面議決方式による異例の総会となりました。当日実際の出席は、理事長、副理事長、専務理事の三役4人だけで、これに書面議決出席数46を加え計50人で、全組合員73人の過半数となりました。議事は、木村仁理事長が就任し、次第に基づき各議案を1



コロナ禍のもと、MDC第44回通常総会を開催

距離をとり書面を審議する三役と事務局

①9月東京湾を直撃した台風15号により幸浦・福浦地区の護岸が決壊し、MDCの団地一帯が浸水被災し、当団地開設以来最大の自然災害となった。この重大事態に対し、組合執行部を中心として、国・県・市の議員の先生方への要望と共に中小企業庁、県産業労働局、市経済局他関係指導機関への特別助成金、緊急融資を要請。組合としても臨時総会を開催し、被災状況の広報並びに緊急転貸融資制度により、救済の裾野を広げるなど被災企業の支援策に努めた。

②団地開設後40年を踏まえ、団地全体のリニューアル及び再整備構想を検討するため、商団連の補助事業・卸団地機能向上支援事業の認定（2ヶ年事業）を受け、特別委員会設置により連棟企業を主に個別に調査事業を実施した。

③平成30年度から本格稼働したヒューマンリソースセンター（HRC）事業により、人財育成、人財確保支援を行った。

④MDCアウトレットセールを毎月開催し、団地のブランドイメージを高め、近隣住民との地域交流を深めた。

件ずつ審議しました。議案説明は平尾洋詞事務局長が行い、まず、令和元年度事業報告・決算書についての特徴を以下の通り説明しました。

⑤事業承継の一環として、若手経営者の経営研究活動の場「MDCネクストリーダー研究会」を発足し、活動を開始した。

⑥共同施設の維持補修（駐車場舗装、立体駐車場エレベーター改修）共同ビル屋上防水工事を行った。

⑦台風により共同施設が一部損壊したが、保険金補償、被災補助金で補てんができた。

以上の事業活動の結果、当期利益は882万円を計上し、剰余金処分としては、修繕積立金330万円、教育情報費用繰越金330万円をそれぞれ処分しました。

次に、令和2年度の基本方針と事業計画では、昨年度の被災体験を教訓とした事業継続計画の見直しと共に団地の将来像を描きながら当面のリニューアル計画を推進していくことを前提に、4つの重点施策をあげました。

(一)震災・風災・パンデミックに対応した防災・減災等まちづくり

5月28日、組合の総会に先立ち横浜マーチャンダイジングセンター社長会（MDC社長会）の総会を組合会館においてコロナ感染防止に沿い書面議決方式で開催しました。

総会には森田俊会長（株）電商会

社長会総会も書面議決で承認可決

社長）と土橋一朗副会長（株）ミツハシ幸浦工場長）の出席の下、事務局の後藤真吾課長から議案説明があり、第1号議案の令和元年度事業報告・収支決算の件、第2号議案の令和2年度事業計画・収支予算案の件の審議が行われ、全会員88人中62人の書面議決により賛成多数にていずれも承認可決されました。

今年度の総会は、コロナ感染防止のため、県・市関係機関の招待を致しませんでした。事業遂行に当たりましては、行政、指導機関のご支援が必要なテーマが多いことから、さらに連携を強めて行くことが確認され、総会を閉会しました。

(二)団地再整備基本構想の取りまとめ及びリニューアル計画推進
(三)HRC事業の継続推進による企業力強化
(四)新業態、事業承継への支援
この4つの柱を中心に、共同施設の老朽化対策として立体駐車場の大規模改修も平行的に取り組むこととなります。令和2年度の全体予算は前年度より3%減の1億7973万円です。

続いて、その他の議案として上程された賦課金、加入金、借入最高限度、貸付限度額はすべて昨年と同様の原案がそれぞれ可決されました。

MDCアウトレットセール

お知らせ

6月27日(土)午前10時～14時
7月18日(第三土)午前10時～14時
8月22日(土)午前10時～14時

勤労感謝祭の日程決まる

◆日時：10月16日(金) 18時
◆場所：金沢テクノタワーホテル

組合日誌			
1	株ビジネスコンサルタントと新入社員研修の件打合せ 株計画研究所コスモプランと今後の調査等の進め方の件打合せ	2	株エル・ティーエフと準組合員加入の件打合せ アウトレット部会
5	日商簿記検定3級セミナー	3	立体駐車場消防設備点検実施
7	業績向上マネジメント研修 ハローワーク横浜南と合同面接会準備打合せ	4	労働安全衛生職員教育研修 中金会役員会
11	全国中央会全国大会	6	横浜市港湾局と幸浦護岸修復工事の件面談
12	日商簿記検定3級セミナー	7	市議、横浜市へのお礼回り
13	三役三委員長会議 社長会定例会 定例理事会	8	県中央会役員懇親会 松本純後援会忘年会
14	横浜市建築設計協とサブセンター駐車場改修の件打合せ	9	横浜シーサイドライン 取締役会
15	株ファンタスティックスと次年度研修の件打合せ	11	三役三委員長会議 定例理事会
19	横浜MDC会 あすなるサポーター連絡協議会に参加	12	株いなほコンサルティングと次年度研修の件打合せ
20	県金融課、県中央会と被災対応に関して打合せ	18	中堅次期リーダー養成研修 市経済局担当部長打合せ
21	HRC運営委員会 MDC合同就職面接会(横浜南ハローワーク会議室)	19	MDCアウトレットセール 横浜市社会福祉協議会と児童福祉施設卒園者の求人スキーム構築の件打合せ
22	団地内統一清掃実施 市経済局と補助金の件打合せ	21	MDCアウトレットセール 横浜市社会福祉協議会と児童福祉施設卒園者の求人スキーム構築の件打合せ
23	MDCネクストリーダー研究会設立総会 国会議員、県議、県へのお礼回り	23	護岸復旧に関する横浜市説明会 株ファンタスティックスと次年度研修の件打合せ
24	再整備に関するヒアリング調査実施(～12月13日)	24	株ファンタスティックスと次年度研修の件打合せ
25	労働安全衛生職員教育研修 労働安全衛生職員教育研修	25	市経済局長と各種助成の件打合せ
26	金沢区消防合同訓練 マイスターコンサルタント小池社長とファンタスティックスの安倍社長打合せ	26	中小企業大学校とサテライトオフィスの件打合せ
27	立体駐車場エレベーター改修工事実施(～12月14日)	30	MDCアウトレットセール
4	結城屋洋紙舗と物件売買の件面談 横浜国立大学・尹准教授と面談	3	岩岡氏とIT業務に関して打合せ アウトレット部会
7	株ベイタウン尾道へ視察団派遣 株横浜総合センター賀詞交歓会	6	株神和、業務終了予告の件面談 横浜シーサイドライン取締役会
10	金沢区県議会議員と打合せ 三役三委員長会議	9	株京浜警備保障と防犯カメラ設置の件打合せ 横浜市建築設計協、立体駐車場劣化調査
12	社長会定例会 定例理事会 株ファンタスティックスと研修の件打合せ	10	県中央会と労働の件打合せ 三役三委員長会議
13	株社労士と組合事務局就業規則改定の件打合せ	11	株社長会定例会 定例理事会
14	県市と補助金申請に関する件打合せ	12	4社連棟の共同汚水管のつまり事故発生 市経済局・横浜シルバー人材センターと打合せ
18	HRC運営委員会 中堅次期リーダー養成研修	13	東京コンテナ工業(株)と次年度研修の件打合せ 社労士と組合事務局就業規則改定の件打合せ
19	県中央会主催団体交流会 MDCネクストリーダー研究会(株)鎌倉倉谷ハンマーヘッド	17	団地内統一清掃実施 中堅次期リーダー養成研修
20	MDCアウトレットセール MDC防災訓練実施	18	再整備委員会開催に伴う下打合せ 株エル・ティーエフと準組合員加入の件打合せ
22	MDC防災訓練実施 防災用品・備蓄品展示会	19	株エル・ティーエフと準組合員加入の件打合せ 第3回団地再整備特別委員会
25	横浜市建築設計(協)と立体駐車場劣化調査実施の件打合せ	20	株市経済局長若任挨拶来所 MDCアウトレットセール
27	伊藤忠食品他と物件について打合せ 株計画研究所コスモプランと委員会事前打合せ	24	株YSKの立駐劣化調査報告の件打合せ
28		30	
6	マイスター・コンサル タツコと研修の件打合せ	4	16 事業委員会 17 団地活性化委員会 総務委員会
7	事業委員会	20	組合会館屋上ドア 補修工事
8	三役三委員長会議	22	社長会監査実施
9	定例理事会	23	組合決算内部監査実施
10	社長会幹事会	24	三役三委員長会議
14	組合外部(横浜総合 事務所)監査を実施	25	MDCアウトレット セール全体での開催を 中止
16	事業委員会	28	社労士と給与規程の件 打合せ

理事長 ご挨拶

もうひと踏ん張りを！



協同組合横浜MDC 理事長 木村 仁

今年で44年の歴史を持つ当組合において、総会が書面議決での開催とは前代未聞であります。

9カ月前の台風15号上陸で、多くの被害を受け全力で復旧・復興に向かい、ようやくメドがついたと思つている矢先に、コロナウイルス感染症という大変厄介な伝染病が全世界にまん延し震撼させて、世界経済を完全に麻痺させております。それがいつ立ち直れるのか、そのきっかけすら未だにつかめていません。

特に、国内の中小企業・小規模事業者においては、異常な状況に追い込まれています。国は200兆円超の助成金・給付金・補助金等施策を発表し、実践しつつありますが、どのような効果・成果をあげられるのか、未だもって身近に感じられません。企業の実態に寄り添った政策の速やかな実行を期待せざるを得ません。

このたびの第44回の通常総会においては書面議決の形で開催通知致しましたところ、すべての議案に対し、組合員の皆様のご賛同を

して参ります。今年度は皆様の状況を鑑みながら「団地リニューアル再整備5カ年計画」並びに共同施設のリニューアルの検討・実施を進めて参りますので組合員の皆様には何卒御理解と御協力、御意見を賜りますようお願い申し上げます。



総務委員長 加藤 武男

新型コロナウイルスのさなか、無事に第44回通常総会が終了しました。

昨年度は団地開設以来の大災害に襲われました。団地一帯が泥海と化すなかで、組合員総出で復旧に当たり、各行政機関に対して各種補助金、緊急融資を要求し、復旧への足掛かりを整えました。

各企業はBCP対策の重要性を肌で感じたのではないのでしょうか。昨年度から団地のリニューアル再整備の検討が進み、構想へと入ります。すでに40年を経過し、新しい建物も目立ってきました。

ある意味最も協同組合らしい連棟式の建物について、特別委員会を設置、専門家の意見も傾聴し、個別調査を行って、各自のニーズを吸い上げました。今後新時代に

得まして、滞りなく終了致しましたことをご報告申し上げます。

- 令和2年度の基本方針は、次の4つの柱を中心に進めて参ります。①防災・減災による安全・安心クリーンのまちづくり推進、②団地リニューアル再整備5カ年計画の策定、③ヒューマンリソースセンター(HRC)事業の継続推進、④新業態・事業承継のサポート強化

ただ、現状は本年1月からコロナウイルス感染症の影響により、会議、行事、研修等がままならず遅れているのは重々承知しておりますが、この感染症撲滅の進捗をみながら、各々の事業を進めてゆくつもりです。

このように、信じがたい経済へのダメージを少しでも軽減すべく4～5月において組合としては、国・県・市の議員・行政機関に対し、減税、融資条件緩和、大幅助成給付の実施等の要請を強くお願いして参りました

つきましては、この経済状況の中で事業推進が思うに任せず非常に苦境に陥っている組合員の皆様には、当組合の転貸融資や国の施策の融資制度を商工中金等をうまく活用していただけたらと思っております。

非常に厳しい1年になるかとは思いますが組合員の皆様には是非ひと踏ん張りして頑張ってもらい、ふさわしい建物を造るための計画推進を図る予定です。



事業委員長 渡邊 豊

本年度、事業委員長を務めます渡辺商事(株)渡邊でございます。任期二年目、皆様のご協力のもと微力ながら組合企業皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

事業員会では、令和2年度組合基本方針、重点項目にあります防災、減災による安全安心クリーンなまちづくり推進を主管に取組んでまいります。特に過去の災害を教訓としBCPの推進、防災対策を重視し卸売団地としての保全と良好な環境促進に努めてまいります。そして、新型コロナウイルス感染症からなる様々な問題に対し

横濱マーチャングデザインングセンターのもつ、人、モノ、カネ、情報は課題解決に取組むための貴重な資源であります。この資源を最大限活用し組合員企業の皆様と問題局面を乗り越えられるよう努力してまいります。今年一年事業活動へのご理解ご協力、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

副理事長 ご挨拶



協同組合横浜MDC 副理事長 森田 俊

副理事長を仰せつかっております、株式会社電商会の森田でございます。

団地活性化委員会の担当副理事長として、星野委員長と共に団地の活性化を進め、団地の価値を高められるよう、努めていきたいと考えております。

まずMDCネットワークインフラの活用推進として、コロナウイルス対策や、働き方改革など、働くスタイルやビジネススタイルの変化に対応を考えます。テレワークやWEB会議を含め、IT活用の推進に力を入れたいと思っております。またアウトレットセールを軸とした新業態、新事業の企画や異業種間連携を継続していきます。



団地活性化委員長 星野 幸雄

団地活性化委員長を拝命しております株式会社江戸清の星野幸雄と申します。日頃より当組合の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、年初からの新型コロナウイルス感染症拡大は世界中の人たちの行動を制約、日本国内においても外出自粛や様々なイベントが自粛や中止、更には労働者の働き方、消費者のライフスタイルを大きく変化させております。現在、日本経済、そして私たち企業の経営環境は非常に厳しいものになっております。

このような状況の下にありますのが、団地活性化委員会としてはMDCの将来の発展、組合員企業のお役に少しでも立てるような活動にして参りたいと存じます。特に、MDC情報ネットワークインフラの活用推進、異業種間連携による新市場開拓等新業態の研究・実施、人材教育研修事業の推進、事業承継支援に係る窓口の設置・相談対応、横浜型地域貢献企業及びエコアクション21取得推進、その他団地活性化に関する事項に取り組み実行していくことで組合員企業の発展と団地の活性化に役立てるよう努力して参ります。

の向上を通して、微力ながら頑張る所存であります。何卒、関係いたします方々のご協力をいただけます様、宜しくお願い申し上げます。



協同組合横浜MDC 副理事長 桐岡 俊樹

昨年は我が組合内では台風による被害が発生し、そして今年に入ってから新型コロナウイルス感染症によるパンデミックが発生。日本では緊急事態宣言が発令され、休業や営業自粛など我々企業にとっても厳しい令和のスタートとなっております。今回のコロナによる景気の悪化は、東日本大震災やリーマンショックどころか1929年の世界大恐慌に匹敵するなどという方もいるようで、先行きの不透明感が拭えません。

しかしそのような中でも今回の騒動により、今までの常識が常識ではなくなったり、逆に新たに必要なきが見えてきたり、改めて気付くことも少なくなかった気が致します。

令和も2年目を迎え、組合も新たな年度がスタートし、組合活動然り、私が担当させて頂いております事業委員会然り、課題が山積しておりますが、理事長や渡邊委員長、また事務局の皆様、そして組合員の皆様のお力添えを頂きな

組合員企業の皆様には、ご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。

HRC(ヒューマンリソースセンター)の研修開催を中止、延期！

令和2年度は4月の新入社員研修を皮切りに7つの研修を予定していたHRC(ヒューマンリソースセンター)の研修事業ですが、昨今の新型コロナウイルス拡大の状況を鑑み、予定していた研修を中止、又は延期しております。中止・延期の状況は、次の通りです。

【中止】新入社員研修 4月1日、2日

【延期】営業カレレベルアップセミナー 5月20日(水) ↓ 6月17日(水) 最新IT実務セミナー 6月4日(木) ↓ 6月18日(木) コーチング研修 6月11日(木) ↓ 7月9日(木)

延期した研修に関しては、開催日程を再度調整し、全日程を実施する予定です。申込んだいている企業様におかれては、日程をご確認の上受講者とのご調整をお願い致します。

その他、中堅社員向けの研修やBCP研修など、各種研修を今後もお開催予定ですので、ぜひご活用ください。

がら本年度も引き続き副理事長の2職を務めさせて頂きます。本年度もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

専務理事 ご挨拶



協同組合横浜MDC 専務理事 宮崎 文王

総務委員会担当役員、専務理事の宮崎です。

昨年度は災害並びに事故の多い年でありましたが台風15号による団地一帯被害に関して当組合では団地復旧並びに被害復旧補助金対応に至る様々な情報活動を行い、特に行政機関への対応を行い御支援頂きましたが一部の組合員の皆様には納得の行く結果が得られなかったかと心残りが致しました。

組合員様の少しでもお役立てと考へBCP対策の一環として昨年は組合独自の台風15号災害緊急特別融資も実施いたしました。

また、昨年度から組合の基本方針で最重要課題と位置づけされる『団地リニューアル再整備5カ年計画』の特別委員会をスタートさせ研究を重ねて参りましたが、今年度に入り新型コロナウイルスの発生に伴い課題である連棟式建屋問題等に関しては新型コロナウイルス鎮静後の研究課題として推進



台風に備える幸浦護岸工事(消波ブロックの設置状況・6月3日撮影)

11月定例理事会報告

- 開催日時 11月13日(水)13時半
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 8名(5名欠席)
- 提出議案

- 第一号議案 台風被害支援の件
 - 第二号議案 組合所有物件火災保険契約変更の件
 - 第三号議案 組合会館の重電配電盤移設工事の件
 - 第四号議案 令和2年賀詞交歓会開催の件
 - 第五号議案 その他報告事項
- (1)児童福祉施設求人スキームの件
(2)児童福祉施設卒園者求人スキーム報告

12月定例理事会報告

- 開催日時 12月11日(水)15時
- 開催場所 組合会館2階会議室



総務委員会報告

- 開催日時 4月17日(金)15時
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 5名
- 検討事項
- 令和元年度事業報告について
- 令和2年度転貸融資貸付限度額の検討
- 令和2年度事業計画(案)について
- 総会提出議案について
- その他報告事項

事業委員会報告

- 開催日時 4月16日(木)10時
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 3名
- 検討事項
- 令和元年度事業報告について
- 令和2年度転貸融資貸付限度額の検討
- その他報告事項



11月社長会定例会

- 開催日時 11月13日(水)正午
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 23名
- テーマ リスクマネジメント
- 講師 池田 賢史 氏
(横浜北仲通り法律事務所 弁護士)

12月冬期研修会

- 開催日時 12月11日(水)18時
- 開催場所 荒井屋 万国橋店
- 出席委員数 38名

1月新年賀詞交歓会

- 開催日時 1月8日(水)16時
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 28名

2月社長会定例会

- 開催日時 2月12日(水)正午
- 開催場所 組合会館2階会議室

- 出席理事 10名(3名欠席)
- 提出議案 中途採用合同就職面接会 実施報告
- 第一号議案 HRC運営委員会実施報告
- 第二号議案 MDCネクストリーダー研修会設立総会 実施報告
- 第三号議案 台風15号被災緊急特別融資 実施報告
- 第四号議案 台風15号被災緊急特別融資 実施報告
- 第五号議案 その他報告事項
- 第六号議案 幸浦地区・福浦地区の護岸復旧に関する横浜市の説明会の件
- 第七号議案 防災用品展示会開催の件
- 第八号議案 その他報告事項
- 代表者変更の件
- 団地再整備特別委員会実施報告
- 高度化資金貸付災害復旧貸付特例の取扱い開始について
- 横浜市大病院集約案の件

4月定例理事会報告

- 開催日時 4月8日(水)12時半
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 9名(4名欠席)
- 提出議案 令和2年度(2020年度)基本方針の件
- 第一号議案 (株)エル・ティーエフの準組合員加入承認の件
- 第二号議案 パートタイム職員の就業規則改正の件
- 第三号議案 職員、嘱託職員、パートタイム職員の専従役員としての福利厚生(慶弔金)に関する規程改正の件
- 第四号議案 役員、職員の旅費規程の改正の件
- 第五号議案 転貸融資実行報告
- 第六号議案 転貸融資実行報告
- 第七号議案 その他報告事項
- 新設コロナウイルス感染症拡大に伴う当面の総会及び理事会の開催方法について
- 横浜市被災復旧支援補助金受付終了の件

3月定例理事会報告

- 開催日時 3月11日(水)13時半
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 8名(5名欠席)
- 提出議案 桔梗屋洋紙(株)の持分譲渡承認の件
- 第一号議案 共同駐車場管理運営規定の一部改正の件
- 第二号議案 新人社員合同入社式
- 第三号議案 合同研修会開催の件
- 第四号議案 団地機能向上支援事業に係るベータタウン尾道視察報告
- 第五号議案 HRC運営委員会実施報告

2月定例理事会報告

- 開催日時 2月12日(水)13時半
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 10名(3名欠席)
- 提出議案 組合会館の浸水対策のための重電配電盤移設工事実施の件
- 第一号議案 立体駐車場劣化調査実施の件
- 第二号議案 災害時における生活
- 第三号議案 災害時における生活

4・5月のアウトレットセールは開催中止し、個別販売に

国の緊急事態宣言の発出に伴い、MDCアウトレットセールでは、3つの密を避けるため、4月5月の全体開催を見合わせ、個別の販売に切り替えました。4月25日の販売参加企業は6社、来場者は約600人。5月23日の販売参加企業は9社、来場者は約1500人でした。コロナ禍を気にしながらも、そ



アウトレット個別販売

こそこの近隣住民が集まり、目当ての商品を買って帰りました。4月に来場した50代の主婦は「販売してもらって助かる、今日は米を買ってきた。セールはずっと続けてほしい」とマスク越しに笑いながら帰っていきま

きました。過去MDCアウトレット

トセールが中止になったのは平成25年10月の台風直撃があった時から7年ぶり。6月27日(土)のMDCアウトレットセールからは会館内での出店を止め、屋外テントでの販売に切り替えて開催する予定です。

中華味楽、40年の営業に幕！

組合会館1階で団地開設と同時に(昭和55年7月)に開店した「中華味楽」は、令和2年5月15日

支払家賃補助の要望通る

当組合は、このたびのコロナ禍に伴う企業支援の一環として5月20日付で「要請書」を特別顧問議員である松本純衆議院議員に提出しました。すぐに「要請書」は西村経済再生担当大臣に提示され、27日の閣議で国の第二次補正予算として取り上げられました。

具体的には、支払家賃補助が100万円から最大600万円にまで引き上げられ、この案件は当組合が要望していた内容とほぼ同様であり要望が実現しました。要請書は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発出による国、神奈川県、横浜市に対する要請書

- ・縮小した経済活動を、復旧させるべく、資金繰り、横断面の支援を強く要請します。
- ・殆どの企業、事業者がなんらかの影響を受けているのが実情であり、支援の開口を広げ、更にスピード感のある支援をお願いしたい。(内容は以下のとおりです。)
- ・新型コロナウイルス影響により、前年対比で売上減少している もしくは 売上減少見通しのある事業者(企業)に対して、売上減少割合で制限を設けず、又、復旧期間を考慮し、その売上減少算定期間を、これから1~2年間としてほしい。(国、県、市に対する共通のお願いです。)
- 注) 事業者により売上に対する利益は様々であるため、売上が5%でも減少すれば、赤字に転落し、事業継続が困難となる可能性があります。
- ※給付金、補助金、税金等の減額免除など支援策全てが課税扱い(損益通算)とするならば、いずれ還元できます。

1. 税金などの減額、免除 国に要請する 県に要請する 市に要請する	①すべての 国税、県税、市税、社会保険などを支払い猶予だけでなく、減額、免除、還付請求できる対応をお願いしたい。 ②猶予、減額、免除、還付請求できるための 売上減少基準を大きく緩和し、且つその計算期間も今後2年の間で申請できるようにお願いしたい。(例えば、少しでも売上減少する見通しのある事業者に対しても、猶予減免還付などを申請できるようにしてほしい) ③また、国、県、市からも積極的にわかりやすく説明してほしい。 ※税金等の種類 国税⇒法人税、源泉所得税、消費税 など 県税⇒事業税、自動車税、 など 市税⇒固定資産税、都市計画税、事業所税 など 社会保険⇒健康保険、厚生年金、労働保険 など 理由 今後の資金繰り対策は、借入のみでは限界であることが予想されるため。
2. 借入金 国に要請する 県に要請する 市に要請する	①売上減少している もしくは 売上減少見通しのある 事業者(企業)を売上減少率で、大きく制限せず、新型コロナウイルス関連融資対象先としてほしい。 ②新型コロナウイルス関連融資の取扱い枠(金額)を更に上積みし、その元金返済据え置き期間を5年間 かつ 全額利息補給をお願いしたい。 ③その融資実行は、簡略化し、申込から1~2週間で資金交付願いたい。 理由 スピード感のある資金繰り支援が前提であるならば、条件を緩和してほしい。
3. 持続化給付金 国に要請する	①前年対比売上減少した事業者(企業)に対して、売上減少率で制限せず、全ての事業者(企業)を支給対象者としてほしい。 ②又、その給付金の金額を更に上積みしてほしい。
4. 支払家賃補助 国に要請する 市に要請する	①月次支払家賃の2/3程度を6か月間支援するとの話で議論されているようですが、対前年売上20%以上減少している もしくは 20%以上減収見込みの事業者に対して、月額最大100万円の支払家賃補助を6か月間お願いしたい。 理由 百貨店に出店している企業の支払家賃は相当額であり、課税扱いとすることを考慮するならば、幅広くスピード感をもって、お願いしたい。

令和2年(2020年)5月20日
横浜市金沢区幸浦2丁目26番1号
協同組合 横浜マーチャングライディングセンター
理事長 木村 仁

店を支えてくれた従業員の方々の皆さん、長い間お疲れ様でした。



味楽を支えてきた従業員の皆さん